



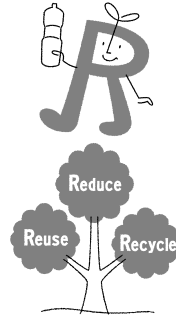
HOKKAIDO! ECO

地球の“いま”と向き合い、“いま”に気付いて、“いま”から思いやりのある行動を
地球にやさしい・エコプロジェクト

【地産地消】（ちさんちしょう）
地元でとれた食料は、遠くから運ぶ食料よりも運搬などのエネルギーを使いません。省エネにつながります。



【マイバッグ】（まいばぐ）
自分のバッグのこと。石油からつくられるレジ袋を使わないように、持ち歩く人が増えています。エネルギーの節約とCO₂削減に役立ちます。



【MOTTAINAI】（もったいない）
日本人のものを大切にしている気持ちから生まれた言葉。ノーベル平和賞受賞者でケニア前環境副大臣ワンガリ・マタイさんが、「もったいない」は「リデュース（ゴミ減量・リユース再使用）・リサイクル（再利用）」の「3R」運動を一言で言い表していることに感銘を受け、「世界共通語にしよう」と呼び掛けたことで注目されています。

地球環境 ノート VOL. 10

7月7日、地球温暖化防止などをテーマに「北海道洞爺湖サミット」が開幕します。
わたしたち二人二人ができる温暖化対策は、省エネルギー。サミット前に覚えておきたい、省エネ用語をお届けします。

地球にやさしい 省エネ用語編 【保存版】

サミット前に
覚えよう

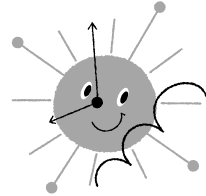


【アイドリングストップ】（あいどりんぐすとっぷ）
自動車の停車時にエンジン切ることで、ガソリンの消費量を抑制し、CO₂を削減できます。



【ふんわりアクセル eスタート】（ふんわりあくせる いーすたーと）
自動車を発進させるとき、ふんわり優しくアクセルを踏むこと。これを行えば、燃費を約10%改善できます。

【エコドライブ】（えこどらいぶ）
環境に優しい運転のこと。アクセルを優しく踏む、アイドリングを控えるなどの心掛けで、ガソリンの消費量が減り、CO₂を削減できます。



【サマータイム】（さーまーたいむ）
昼間の長い夏は時計の時刻を早めて、夕方からの明るい時間帯を活用しようというもの。電気の消費を減らすことができます。

【環境家計簿】（かんきょうかけいぼ）
電気、ガス、水道、灯油、ガソリンなどの使用量や料金を集計して、CO₂排出量や節約額を計算できるようにした家計簿のこと。日々の省エネが数字で見えるので、励みになります。

【統一省エネラベル】（いついっしょうえねらべる）

家電売り場などで、冷蔵庫やテレビなどに付けられているラベル。省エネ性能を星の数で伝えているほか、消費電力や電気料金も表示されているので、家電選びの目安になります。



【待機電力】（たいきてんりょく）
電気製品で、使用していないときでも、液晶表示や内蔵時計などのために消費されている電気のこと。リモコンではなく主電源でオフにしたリ、コンセントからプラグを抜くことで、かなり解消できます。

